

保護者 様

玉名市立八嘉小学校  
校長 東山 幸輔

## 令和7年度「学校の教育活動に関する保護者アンケート」の結果について(お知らせ)

大寒の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、12月に実施いたしました標記アンケートにつきまして、ご協力を賜り誠にありがとうございました。遅くなりましたが、集計結果をお知らせいたします。皆様からいただきました評価・ご意見は、次年度の教育活動に生かし、児童の健やかな成長のために全職員で努めてまいります。今後とも保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

# **Ⅰ 結果のまとめ**

\*達成率・・・4段階評価の「とてもそう思う」「そう思う」を合わせた回答の割合

豊かな心の育成		達成率が90%以上だったのは、「学校生活を楽しみ過ごしている」「思いやりの心や人権意識が育っている」「学校のやくそく・ルールを守って生活している」でした。例年、課題としてあげられる「あいさつや返事」は、達成率が86%（4段階評価3.1）で、わずかながら90%に届きませんでした。
	対策	○あいさつについては、玉南中校区小中一貫教育の共通実践項目であり、今後も「発達段階に応じたあいさつ（自分から進んで・相手を見て）」が定着するよう、継続的に取り組んでまいります。各ご家庭でも、日常生活の中であいさつの習慣づけや言葉かけをお願いします。
確かな学力の育成		「タブレット等のICT機器の活用」「分かる・楽しい授業」「宿題等の家庭学習」の項目で、昨年度を上回る評価をいただきました。一方で、今年度、最も評価が低かった項目は「読書をしている」で、達成率は45%（4段階評価2.6）となり、昨年度を下回りました。学校では多くの児童が貸出目標冊数を達成していますが、評価結果から、読書が日常的な習慣として十分に定着しているとはいえない状況が見られます。
	対策	○読書の習慣化については、図書室の計画的な利活用や児童会図書委員会による読書イベント等を通して、児童が本に親しむ機会を継続して設けてまいります。また、今後も家庭との連携を大切にしながら、「家読み週間」や「メディアコントロールの取組」を丁寧に重ねることで、児童の読書への関心を高め、読書習慣の定着を図ってまいります。 ○「分かる・楽しい授業」については、学力調査等の結果を丁寧に分析し、その分析結果を授業改善に反映させることで、基礎・基本の確実な定着を図ります。
健康・体力の向上		「早寝、早起き、朝ご飯の習慣」は、達成率が88%（4段階評価3.2）と昨年度を上回り、基本的な生活習慣が定着してきていることがうかがえます。一方、「進んで運動」については達成率が67%（4段階評価2.9）でした。この項目における児童アンケートの達成率は90%であることから、運動への意欲は高いものの、日常生活の中で体を動かす機会に個人差があることがうかがえます。
	対策	○「早寝、早起き、朝ご飯」等の生活習慣については、学級活動や保健指導等で引き続き指導するとともに、家庭と連携した取組を進めてまいります。 ○体力の向上については、玉南中校区小中一貫教育の共通実践項目であり、教科体育の時間にサーキットトレーニングや補強運動を取り入れ、体力の向上を図ってまいります。また、外遊びを推奨したり、縦割り班や児童会健康委員会による体力向上につながるイベントを実施したりすることで、児童の運動に親しむ態度の育成に努めてまいります。
信頼される学校づくり		すべての項目で達成率が90%以上（4段階評価3.2以上）となりました。特に、「いじめや差別のない学級・学校づくり」と「家庭や地域との連携・協力」の項目が高い評価をいただきました。
	対策	○本年度も、地域の皆様のご協力により、教育活動をより充実したものとすることができました。今後も、地域学校協働活動推進員の協力を得ながら体験活動をはじめとする様々な取組をさらに推進するとともに、保護者や地域の皆様との連携・協働を一層深め、教育活動の充実と安全・安心な学校づくりに努めてまいります。

\*裏面に集計結果を掲載しています

